

Japan-ASEAN Youth Summit 2026

日本代表 募集要項

2025年9月1日

1. 名称

Japan-ASEAN Youth Summit 2026 (JAYS 2026)

2. 主催団体等

主 催：特定非営利活動法人 MIS

“Seed the Future, Lead the World”を理念として2011年に設立され、東京大学発のNPO法人で、東南アジアをフィールドに国際交流活動を行っています。本事業の他に、現在はタイ・ベトナム・フィリピンで活動している他、外務省委託のJENESYSプログラムとして、日ASEAN学生会議の運営にも携わっています。

共 催：NGO 団体 AYO

(AYO：ASEAN Youth Organization は2011年に設立されたASEAN地域最大級の国際NGO団体で、ASEAN地域での若者エンパワーメントプログラムを数多く実施しています。)

後 援：外務省 在マレーシア日本政府大使館

独立行政法人国際交流基金※

ASEAN事務局※

マレーシア政府青年スポーツ省※

※申請中・昨年度獲得実績あり

資金協力：一般財団法人 三菱みらい育成財団

協 力：外務省 ASEAN日本代表部

3. 理念及び概要

NPO 法人 MIS は、2011 年の設立以来東南アジアをフィールドに国際交流活動を行っている学生 NPO 法人です。“Seed the Future, Lead the World”を理念に掲げ、現在ではタイ、ベトナム、フィリピンでプロジェクトを行っているほか、2018 年度から外務省委託の JENESYS プログラム「日 ASEAN 学生会議」の運営を行っています。

日本と地理的に近く、歴史的にも重要なパートナーである東南アジアですが、高校生を対象とした国際交流プログラムはそう多くありません。高校生に、未来を変える国際的な出会いを提供したい、その一心で昨年度より日 ASEAN ユースサミット事業はスタートしました。

本プログラムは、「日本ラウンド」と「日 ASEAN ユースサミット」の 2 段階で構成されます。日本ラウンドでは、全 5 回のセッションで東南アジアに関する地形を深め、参加者同士で共有していただきます。日本ラウンドで優秀な成績を修めた参加者は、クアラルンプールで開催される日 ASEAN ユースサミットへ参加することができます。

4. 日時

2026 年 3 月 29 日～4 月 3 日

※サミットの日時は 3 月 30 日～4 月 2 日。

※選抜プログラムにあたる日本ラウンドを 2025 年 9 月～12 月に実施

5. 参加費

無料

※より多くの生徒に参加して欲しいという理念から参加費はもうけず、

以下にかかる費用に関しては弊法人が負担します。

① 対面セッションの宿泊費（食費を含む）

② 海外渡航費

東京（成田空港 or 羽田空港）～クアラルンプールへの航空費

クアラルンプール市内での移動費

③ 海外宿泊費（食費を含む）

※②、③に関しては選抜された生徒に対して支払われます。

※また、以下の費用に関しては、希望に応じて弊法人で負担します。

A. 対面セッションの交通費の一部

会場（都内）までの往復交通費が 2 万円を超える場合、その超過分。

B. 海外渡航に関する、日本国内の交通費

成田/ 羽田空港までの往復交通費が 2 万円を超える場合、その超過分。

6. 参加フロー（予定）

9月1日	募集開始	
9月11日	事前説明会①	
9月19日	事前説明会②	
	※内容は同一です。事前説明会への参加は、サミット参加の条件ではありません。	
9月21日	募集締切	
9月27日	参加者確定(応募者多数の場合は選抜)	
10月4日	プレプログラム	
10月11日～12月7日	日本ラウンド	→9.を参照
12月21日	Japan-ASEAN Youth Summit 日本代表の選抜者発表	
1月	選抜者向け学習会	
3月30日～3月28日	第2回日ASEANユースサミット	→10.を参照
4月	報告会	

7. 応募条件

以下の全てを満たす生徒とする。

- ① 2026年3月末時点において、日本の高等学校に在籍する高校生であること
- ② 「日本ラウンド」全5回のうち、最終回を含む3日程以上に参加できること
※4日程以上の参加ができる方を優先して選抜します。
※特別な事情により最終回へ参加できない場合は、個別に連絡してください。
- ③ 選抜された場合、日ASEANユースサミットへ参加できること
※日ASEANユースサミットへの参加ができない、またわからない生徒の応募も認めますが、日ASEANユースサミットへ参加できる生徒が優先されます。
※クアラルンプールへの渡航は有効期限が2026年10月4日以降であるパスポートが必要です。
- ④ 国際交流を行う積極的な意欲を持っていること
- ⑤ 英検2級レベル以上の英語力を有していること（成績証明等は求めません）

応募者多数の場合、書類選考により日本ラウンド参加の選抜を行う。

8. 評価基準

- ① 各セミナーにおける意欲・各回の成果物・議論過程などの総合的な評価
※評価が高い3回を採用します。
- ② 英語による5分程度の面接（12月6日・7日の対面セッション時に実施）

9. 「日本ラウンド」内容

目的：第2回日ASEANユースサミットに参加するために必要となる東南アジアに関する知識や、主体的に議論を行うための経験を獲得する。

内容：東南アジアの各テーマ(下記参照)に関して専門家の講義等をうけ、ディスカッションやディベートなどを通じて内容を共有する。

使用言語：日本語

募集人数：50名

選抜：日本ラウンドへの参加意欲及び最終アウトプット課題(詳細未定)を、弊法人メンバー及び外部専門家等が審査し、10名を選抜する。

日程：

第1回 10月11日(土) 18時～21時 「政治」

東南アジア各国の政治体制と日本との相違点を学ぶことで東南アジアに対するより柔軟な考え方を身につける。講義で東南アジアの政治について学び、割り振られた国のグループごとにその国の政治に関するスライドを制作し、発表する。

第2回 10月25日(土) 18時～21時 「少数民族」

東南アジアの少数民族の歴史や文化、また現在起きている問題を学び、また、ワークショップを通して少数民族が直面している問題を実践的に考えていく。

第3回 11月8日(土) 18時～21時 「教育」

教育分野におけるアフターマティブアクションについて理解を深めた上で、特定のトピックに関してのディベートを行う。

第4回 11月22日(土) 18時～21時 「防災」

日本の防災を学びながら、ASEAN諸国の災害課題についてクイズ作成を通して楽しく理解を深める。講義で日本の災害史を学び、グループごとに調査・討論してクイズを作成し、発表を行う。

※第1回～第4回はオンラインでの開催。

第5回 12月6日(土) 「エネルギー政策」

第6回 12月7日(日) 「移民・労働」

※第5回・第6回は東京での宿泊を伴う対面開催。詳細は10月頃に公表予定。

※選抜者に対しては、2026年1月・2月にマレーシアに関するセミナーを実施

協力：東京大学「海のアジア」ゼミ

10. 「日 ASEAN ユースサミット」内容

目的：次世代を担う高校生世代の若者に対して、未来を変えうるイノベーションの原点となる国際的出会いを提供する。

日程：2026年3月30日～2026年4月2日

※3月29日午前に羽田/成田空港集合、4月3日午前に羽田/成田空港解散

場所：マレーシア・クアラルンプール

マレーシア工科大学参加者：54名（日本人参加者10名+東ティモールを含む東南アジア11カ国×4名）

テーマ：防災/教育

使用言語：英語

内容：各テーマに対して、専門家による講義や現場視察をもとに、政策提言プレゼンテーションを行う。

渡航協力：株式会社JTB

選抜された参加者に関しては、株式会社JTBとの協力の下、弊法人が引率いたします。

参考：第1回日ASEANユースサミット(2025年2月ジャカルタ開催)



11. 参考

弊法人 HP

日ASEANユースサミット HP

日ASEANユースサミット公式Instagram

問い合わせ先メールアドレス

<http://misleaders.stars.ne.jp/>

<https://www.jaysmis.com/>

@jays_info

pjexe.c@misleaders.org